



# 夢を語れる先生と 笑顔の子どもたち

～ 輝き続ける先生が子どもたちの未来を支えます ～



日本の  
ひなた  
宮崎県

宮崎県教育委員会



# 「私を変えた先生との出会い」

～ 県民の皆様から寄せられた先生との忘れられないエピソードの一つをここに紹介します～

私の人生を支えてくれているその先生は、小学校1年生のときの担任の先生です。私が3年生になるときには定年退職をされたのですが、そのときから今までずっと30年ほど私の人生に関わって下さいました。

私は生まれてすぐに母を亡くしたので、先生と出会ったときにも母はおらず、父と祖父母と過ごしていました。兄弟姉妹もない私を先生はいつも気にかけて下さいました。私の祖母とあまり変わらないぐらいの年齢ですが、本当に心のある温かい先生です。

家庭訪問のときに私に言われた一言が今でも忘れられません。「あなたはお母さんがいないけれど、お父さんとおじいちゃんとおばあちゃん3人から、ほかの子供よりたくさんの人からの愛情を受けて大きくなったのよ。」と。

いつもお母さんがなくて、ほかの子とは違う劣等感のような気持ちを抱いていた私には、その言葉が大きな光となったのです。先生とは今でもずっと交流があり、結婚したときも子供が産まれたときもお母さんのような、おばあちゃんのような優しい心で喜んで下さいました。宅配便でお菓子や果物、野菜などを今でも達筆な手紙を一言添えて送って下さいます。私の生涯を支えてくれるほどの大きな存在です。これからもずっと元気でいて下さることを願っています。

私には3人の子供がいますが、子供たちにもその先生のことを伝えてきました。これからまだしばらく先生方との関わりがありますが、自分の子供たちにも人生を支えて下さるような先生と出会って欲しいと心から願っているところです。これからもたくさんの素晴らしい先生と出会えますように…。

(平成27年度「私を変えた先生との出会い」エピソードより)

～ 子どもたちに注ぐ先生方の優しさや熱意はしっかりと伝わっています～

# 目次

## 第1章 キャリアデザインを理解しよう

- 1 キャリアデザインの必要性 ..... 1
- 2 キャリアデザインについて理解する
  - (1) キャリアデザイン作成の流れ ..... 2
  - (2) キャリアの方向性 ..... 3
  - (3) 長期的なキャリアデザインと  
短期的なキャリアデザイン ..... 4

## 第2章 キャリアデザインを描こう

- 1 自分のキャリアを振り返る ..... 6
- 2 キャリアの方向性について考える
  - (1) 自分は教職員として何が得意か ..... 7
  - (2) 自分は教職員として何をやりたいのか ..... 8
  - (3) 教職員としてどのようなことをやっている自分なら、  
やりがいや役に立っていることを実感できるのか ..... 9
- 3 キャリアデザインを描く
  - (1) 長期的なキャリアデザイン ..... 10
  - (2) 短期的なキャリアデザイン ..... 12

## 第3章 キャリアデザインに必要なことを理解しよう

- 1 キャリアの事例 ..... 13

### (1) 教諭として採用

- ① 生涯教諭として子どもの育成に当たる
  - ア 小学校教諭の例 ..... 14
  - イ 中学校教諭の例 ..... 16
  - ウ 高等学校普通科教諭の例 ..... 18
  - エ 高等学校職業学科教諭の例 ..... 20
  - オ 特別支援学校教諭の例 ..... 22
- ② 指導教諭・スーパーティーチャーとして  
子どもの育成、教職員の人材育成に当たる ..... 24
- ③ 主幹教諭として学校運営の中核を担う ..... 26
- ④ 管理職として学校経営を通して教育の充実を図る ..... 28
- ⑤ 教育行政に進み地域の教育の充実を図る ..... 30

### (2) 養護教諭として採用

- ① 生涯養護教諭として子どもの育成に当たる ..... 32
- ② 管理職として学校運営を通して教育の充実を図る ..... 34

### (3) 栄養教諭として採用

- ① 栄養教諭として子どもの育成に当たる ..... 36
- ② 栄養教諭として給食の充実を図る ..... 38

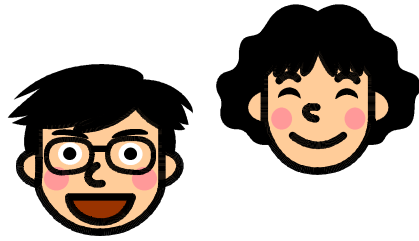
- 【参考】女性教職員の状況 ..... 40

2	ライフステージに応じて求められる資質・能力	41
3	様々な職務と必要な資質・能力	
	(1) 指導教諭	42
	(2) 主幹教諭	43
	(3) 副校長・教頭	44
	(4) 校長	45
	(5) 教育行政	46
4	キャリアデザインに応じた採用・昇任等	47
5	キャリアデザインを広げるための免許・資格	
	(1) 実務経験を生かした上級免許状の取得	48
	(2) 実務経験を生かした異校種の免許状取得	49
	(3) 同校種の他教科の免許状取得	49
	(4) 資格	51
6	資質・能力を高めるための学びの場	52
	(1) 自己啓発 (S D)	53
	(2) 学校内での学び (O J T)	53
	(3) 学校外での学び (O f f - J T)	
	① 県教育委員会の研修	54
	② 派遣研修	56

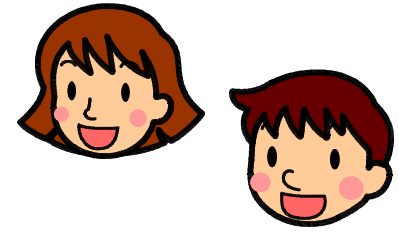
7	自ら学ぶための休業制度	58
8	キャリアデザインに応じた交流・派遣等	
	(1) 交流等	59
	(2) 派遣	61
9	ライフプランに応じた結婚や子育て、介護支援の制度	
	(1) 子育ての支援	63
	(2) 介護の支援	63
	(3) 結婚・子育て・介護に関する主な休暇等の概要	64

## 第4章 Q & A





# 輝き続ける教師として



## □ 教師への期待

教師は、子どもたちの「自分探しの旅」の手助けをしながら、これからの宮崎県や日本、さらには世界を担う宝となる人材を育てるやりがいにあふれた職業です。

また、社会の変化や時代の要請に対応できる人材の育成は、本県の最重要課題であり、宮崎の学校教育に携わる教師への期待はとて大きいものがあります。

## □ 自分自身の成長と子どもたちの成長

教師という職業は、自分自身を成長させながら、それと同時に自分が接する子どもたちも成長させることが求められています。だからこそ、私たち一人一人が自分自身のキャリアアップを真剣に考えていく必要があります。その際、自身の教職人生や将来像について自らが主体となって構想していくことが大切です。

キャリアデザインでは、自らの教職人生における将来の目標やゴールを定め、それを実現するための計画を立て、実行していきます。

子どもたち一人一人に無限の可能性があるように、教師である私たちの生き方にも無限の可能性があります。その可能性を自らが思い描き、より主体的に自らを輝かせながら歩んでいただきたいと思います。